



1月の生活目標
規則正しい生活をしよう

どの子どもよいに、どの子ども伸びる三鷹中央学園 ～1年の計は元旦にあり～

校長 小坂 和弘

新しい年を迎え、いよいよ3学期がスタートしました。どの子ども元気で新たな気持ちで張り切っている姿を嬉しく思います。

本年も教職員一同、教育活動の充実に向け、努力してまいります。保護者・地域・学校が協働して「子供がより安心して登校できる学校づくり」を推進してまいりたいと思います。

保護者・地域・教職員が皆で同じように子供をほめて、励まして、寄り添って、心の居場所になれるよう、御協力をお願いいたします。

さて、既にご案内のように、来年度は、日常的な個別最適化による確かな学力の向上を図っていくこと、そして、スクール・コミュニティの充実による地域の人材を育成していくことの2点を大きな目標として、教育活動の更なる充実を図っていきたく考えています。

一人一人の子供が健やかに成長していくことができるように、より適時に、より最適な指導・支援を受けられるようにしていきたいと思ひます。



富士山のように大きく
悠然と育ってほしい

子供は次世代の担い手として、三鷹の街を、この日本を背負っていく大切な宝です。

その宝を磨き、地域の人材として、さらには世界を舞台に活躍する有意の人

物として育ててほしいと思ひます。

三小の子供は、自分の役割を責任感強くやり遂げることを得意とします。ご家庭ですっきりと役割をもたせていただいているおかげと思ひます。引き続き、自主的に意欲的に行動できるよう、導いていきたいと思ひます。

今年も学校生活で全教職員が一丸となり、生活や授業の中での子供の様子について日常的に話し合う場を設け、児童理解を図りながらチームで支援していくことを大切にしていきます。

最後になりますが、より一層の教育活動の充実のために、昨年度に引き続き、働き方改革を推進していきます。本来の目的である、「教師の最も重要な職務である子供の教育に力を注げる職務環境を整えていくことで、子供の学習をはじめ学校生活の一層の充実を図る。」ことができるようにしていきたいと思ひます。

今年1年間、チーム三小、チーム中央学園、チーム三鷹として、子供たちをともに育てる協働活動にとっても最良の年となるよう、力を併せてまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

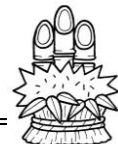


青少対と児童有志による
花いっぱい活動 R2.12.7

「三小わいわい広場」「三小学童保育所A・B」の円滑な事業運営への御協力を！

三小の子供たちが放課後の時間を安心して、伸び伸びと過ごせるのも「三小わいわい広場」「三小学童保育所」の皆様のご尽力のお陰です。新型コロナウイルス感染症への予防のため、例年とは違った活動になっていますが、保護者の皆様にも是非、お時間を作って日頃の様子をご覧いただくとともに、子供たちの遊びや下校時には一緒に声掛けをお願いします。

また、安全管理者、父母の会の会員として、事業運営への御協力をお願いします。



校内書写展について

本年度の校内書写展は、児童のみで鑑賞します。緊急事態宣言下につき保護者等の参観はできませんのでご了承ください。

1月の行事予定

8	金	始業式 4時間授業
9	土	D時程 土曜日授業 4時間授業 給食なし
11	月	成人の日
12	火	安全指導日 給食始 大掃除 計測(1年)
13	水	B時程 計測(2年) 5時間授業 鷹教研
14	木	計測(3年)
15	金	計測(4年) 社会科見学(3年)
18	月	B時程 児童朝会(放送) 委員会 計測(5年)
19	火	計測(6年)
20	水	B時程 集会

21	木	なかよしグループ
22	金	書写展始
23	土	D時程 土曜日授業 4時間授業 給食なし 原爆先生(6年) 2・3校時
25	月	B時程 児童朝会 クラブ(クラブ見学)
26	火	
27	水	A時程 指導課訪問 4時間授業 (研究授業のクラスを除く)
28	木	1・2年 4時間授業
29	金	書写展終

三小の給食について

給食主任 高嶋 詩

新年を迎え、学年の総まとめの時期となりました。6月の分散登校、2部制でスタートした昨年の給食。新様式の生活にちょっぴり疲れた時も、大好きな「栄養満点の給食」を食べることで、また「笑顔」で元気になっていく三小の子供たちです。

三小の「食育」の指導目標には、

【食事の重要性】【心身の健康】【食品の選択能力】【感謝の心】【社会性】【食文化理解】の6つの観点があり、日々の給食活動の中で、また各教科・特別活動・総合的な学習の時間などの授業の中でも、めあてを掲げて取り組んでいます。

栄養士より「三鷹産野菜」や「だし」など、食材についての放送講話を聴いたり、栄養士との「食育」についての授業も行ったりしています。

今年も感染症対策を十分に講じながら、給食活動に取り組んでまいります。

教室の窓

1年学年主任 内海 潤子

冬になり、子供たちが春から心を込めて育ててきた朝顔でリースを作りました。5月、初めての観察では、色や形、大きさに気を付けて、まるで本物みたいな種を描きました。一人一人に配られた鉢に目を輝かせ、毎日大切に水やりを続けました。それからは、芽が出た、葉が増えた、蕾ができた、花が咲いた、種が取れたと、子供たちに幸せをたくさん届けてくれた朝顔。新しい命を生み出して役目を終えた朝顔は、最後はリースに生まれ変わりました。

長い間世話をしてきた朝顔との別れに、始めは悲しそうな子供たちでしたが、みるみるうちに華やかなリースに変身していく様子に、子供たちの顔も満足そうな笑顔に変わりました。

複雑に絡み合ったつるを丁寧に外し、輪にしていく難しい作業では、友達と協力し助け合う姿が見られ、とても微笑ましく感じました。

取れた種は来年の一年生へのプレゼントとなり、新しく鉢に植えたチューリップは新学期を彩ってくれます。大切に育てた朝顔を、ご家庭でも大切に飾って頂けると幸いです。

総合的な学習の時間

4年学年主任 大門 知美

感染が拡大する中、人と人との繋がりや地域の方からの学びを大切にしてきた様々な総合の学習をどのように実施していくのか大きな課題でしたが、3・4年生は分散し密を避け、インタビューなどの活動を控えることで例年と同じ防災や安全マップの活動に取り組みました。みたか SC サポートネットの皆様、保護者ボランティア、学習ボランティアの皆様、ありがとうございました。また、オリパラ教育でゲストティーチャーとしておいでくださる方々も様々な工夫をして協力してくださっています。皆様に本当に感謝です。3学期も2学期に安全に実施できたことを土台にしながら、子供たちが「学んでよかった！！」と実感できる活動を全ての学年で実施していきます。どうぞよろしく願いいたします。

三鷹中央学園 通信

三鷹中央学園「秋の読書旬間」

今年度は「一冊一冊じっくり読んで心の栄養をたくわえよう！」をテーマに三鷹中央学園の共同企画「秋の読書旬間」の取り組みが行われました。「国語のサプリ」と題した冊子に載っている本を読み、学年に応じてクイズを解いたり、クイズを作成したりしました。作成したクイズは学園間で交換して解き合いました。

学園各校通信「七小」

音楽鑑賞教室

11月5日（木）、1～4年生を対象に音楽鑑賞教室を行いました。ピアノとユーフォニアムの演奏を聴いたり、代表児童がユーフォニアムの演奏に挑戦したりしました。また、曲に合わせてリズム遊びをするなどして身体全体で音楽を楽しむことができました。

学園各校通信「四中」

自己理解

2年生では、進路学習の一貫としてハローワーク三鷹の方をお招きし、職業レディネステストの解説をしていただきました。自分自身の職業に関するイメージを確認し、進路選択への動機づけを行うことができました。3年生は、進路面談を実施しました。自分の進路についてより真剣に考えることができたようです。今後のことについて、ご家庭でも話し合っていると嬉しいです。

スクールカウンセラーの勤務日

火曜日 長谷川 和泉（市スクールカウンセラー） 8：30～16：45

木曜日 佐藤 澄子（都スクールカウンセラー） 9：30～18：00

◎電話等で予約をしてからお越しください。Tel 0422-48-0160（直通電話）

◎学校ホームページ『お子さまの心のケアについて』をご活用ください！

<http://www.mitaka-schools.jp/sansho-es/oshirase/20200424142058.html>